

医薬品・医療機器等安全性情報 333 号（平成 28 年 5 月 24 日）

【1】 塩化ナトリウム・塩化カリウム・無水硫酸ナトリウム・マクロゴール4000 ・アスコルビン酸・L-アスコルビン酸ナトリウム

販売名(会社名)	モビプレップ配合内用剤(EAファーマ)
薬効分類等	他に分類されない治療を主目的としない医薬品
効能・効果	大腸内視鏡検査, 大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》

[副作用 (重大な副作用)]	<u>失神, 意識消失</u> :失神, 意識消失を起こすことがあり, 血圧低下を伴う症例も報告されている。観察を十分に行い, 異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。なお, 自宅で服用させる場合は, 「重要な基本的注意」の項を参照し, 指導すること。
-------------------	---

【2】 ①ビルダグリプチン

②ビルダグリプチン・メトホルミン塩酸塩

③シタグリプチンリン酸塩水和物

販売名(会社名)	① エクア錠50mg(ノバルティスファーマ) ② エクメット配合錠LD及び同配合錠HD(ノバルティスファーマ) ③ グラクティブ錠12.5mg, 同錠25mg, 同錠50mg, 同錠100mg(小野薬品工業) ジャヌビア錠12.5mg, 同錠25mg, 同錠50mg, 同錠100mg(MSD)
薬効分類等	糖尿病用剤
効能・効果	① ③2型糖尿病 ② 2型糖尿病 ただし, ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。

《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》

[副作用 (重大な副作用)]	<u>類天疱瘡</u> :類天疱瘡があらわれることがあるので, 水疱, びらん等があらわれた場合には, 皮膚科医と相談し, 投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
-------------------	--

【3】 フェキソフェナジン塩酸塩・塩酸プソイドエフェドリン

販売名(会社名)	ディレグラ配合錠(サノフィ)
薬効分類等	その他のアレルギー用薬
効能・効果	アレルギー性鼻炎
《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》	
[副作用 (重大な副作用)]	<u>急性汎発性発疹性膿疱症</u> :急性汎発性発疹性膿疱症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、発熱、紅斑、多数の小膿疱等があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

#### 【4】 ペラミビル水和物

販売名(会社名)	ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg, 同点滴静注液バイアル150mg(塩野義製薬)
薬効分類等	抗ウイルス剤
効能・効果	A型又はB型インフルエンザウイルス感染症
《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》	
[重要な 基本的注意]	<u>ショック, アナフィラキシー</u> があらわれることがあるので、投与中は救急処置の可能な状態で患者の状態を十分に観察すること。また、投与終了後もショック, アナフィラキシーがあらわれることがあるので、注意すること。
[副作用 (重大な副作用)]	<u>ショック, アナフィラキシー</u> : <u>ショック, アナフィラキシー</u> (血圧低下, 顔面蒼白, 冷汗, 呼吸困難, 蕁麻疹等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

#### 【5】 ①②レボドパ

##### ③～⑤レボドパ・ベンセラジド塩酸塩

##### ⑥⑦レボドパ・カルビドパ水和物

##### ⑧レボドパ・カルビドパ水和物・エンタカポン

販売名(会社名)	① ドパゾール錠200mg(第一三共) ② ドパストンカプセル250mg, 同散98.5%, 同静注25mg, 同静注50mg(大原薬品工業) ③ ネオドパゾール配合錠(第一三共) ④ マドパー配合錠(中外製薬)
----------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ イーシー・ドパール配合錠(協和発酵キリン)</li> <li>⑥ ネオドパストン配合錠L100, 同配合錠L250(第一三共)他</li> <li>⑦ メネシット配合錠100, 同配合錠250(MSD)他</li> <li>⑧ スタレボ配合錠L50, 同配合錠L100(ノバルティスファーマ)</li> </ul>
薬効分類等	抗パーキンソン剤
効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① パーキンソン氏病・パーキンソン症候群に伴う下記の諸症状の治療及び予防 寡動～無動, 筋強剛, 振戦, 日常生活動作障害, 仮面様顔貌, 歩行障害, 言語障害, 姿勢異常, 突進現象, 膏様顔, 書字障害, 精神症状, 唾液分泌過剰</li> <li>② ～⑦パーキンソン病, パーキンソン症候群</li> <li>⑧ パーキンソン病[レボドパ・カルビドパ投与において症状の日内変動(wearing-off 現象)が認められる場合]</li> </ul>
《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》	
[副作用 (重大な副作用)]	<u>閉塞隅角緑内障</u> : 急激な眼圧上昇を伴う閉塞隅角緑内障を起こすことがあるので, 霧視, 眼痛, 充血, 頭痛, 嘔気等が認められた場合には, 投与を中止し, 直ちに適切な処置を行うこと。